

# 名古屋大学授業料免除申請書

## 【日本人等学部学生及び大学院生用】

名古屋大学総長 殿

2021年 10月 1日

下記のとおり授業料免除を受けたいので、別紙関係書類を添えて申請します。

※ これは名古屋大学独自の授業料免除の申請書です。申請前に申請資格を確認してください。  
 下記①～③のいずれかの該当項目へ✓をしてください。また②を✓した方は1)～3)のいずれかも✓をしてください。

授業料免除申請資格	
①	申請者は大学院生です
申請者は2019年度以前入学の日本人学部学生です(以下1)～3)のいずれかに✓をしてください)	
②	1) 私は日本学生支援機構給付奨学金に採用されていますが、併用して名古屋大学独自の授業料免除を申請します。 (別途「認定継続申請書A様式2」を提出すること)
	2) 私は日本学生支援機構給付奨学金に新規で申請し、併用して名古屋大学独自の授業料免除に申請します。 (別途「認定申請書A様式1」を提出し、日本学生支援機構給付奨学金在学採用を申請すること)
	3) 私は日本学生支援機構給付奨学金に申請する資格がない、または以前申請したが1年以内の結果が不採用のため、名古屋大学独自の授業料免除のみ申請します。
③	申請者又は申請者の学資負担者が次の激甚災害の被災者です (対象激甚災害:平成30年7月豪雨、北海道胆振東部地震、令和元年8月9日暴風雨及び豪雨、令和2年7月豪雨)

## 【用語解説】

- ★日本人等とは日本国籍または日本国籍以外で在留資格が「留学」以外の者
- ★学資負担者:学部、研究科に在学または在籍する者の学資を主として負担している者
- ★家計支持者:父及び母、又は父及び母に代わって家計を支えている者

この別紙1に記入されている情報の証明として別紙2以下の提出を求めます。  
 以下の1.～6.について該当項目は全て記入し、それに伴う別紙及び証明書類を必ず添付してください。

## 1. 申請区分(該当する申請区分に✓してください)

①	前期分・後期分(春学期・秋学期)同時 ▶前期(春学期)申請時に後期(秋学期)分も合わせて申請し、後期(秋学期)分の申請書類提出を省略する	前期(春学期) 申請可能 区分
②	前期(春学期)分のみ ▶当該年9月末で卒業(修了)予定、後期は休学などで在学しないことが決まっている	
③	後期(秋学期)分のみ ▶後期(秋学期)分のみ申請する	後期(秋学期) 申請可能 区分
④	後期(秋学期)変更 ▶前期分・後期分(春学期・秋学期)同時申請後、後期(秋学期)申請時(10月1日)に申請内容に変更が生じ、変更申請をする	

## 2. 申請身分(該当する申請身分に✓してください)

一般	独立生計者	<input checked="" type="checkbox"/>	私費外国人留学生
----	-------	-------------------------------------	----------

## 3. 申請者氏名等(下記※1～5を読んでから記入してください)

フリガナ			学生番号	入学年度※1	
申請者氏名				年度	入学・編入学
				4月・10月	
所属	学部	学科		年	
	研究科	専攻		修士課程	博士課程
				博士前期課程	博士後期課程 ※2
住所※3	〒 -				
全学メールアドレス※4					
電話番号※4	携帯電話※4				
主たる家計支持者	氏名	電話番号		携帯電話	
	住所	〒 -			
独立生計者の 父母について※5	氏名	住所		〒 -	

※1 入学年月及び入学形態について該当箇所を○で囲むこと

※2 該当課程を○で囲むこと

※3 申請時点(10月1日)での申請者の居住地を記入すること

※4 申請内容の確認や不足書類の依頼に必要なため、必ず申請者本人と連絡が  
取れるものを記入すること

※5 独立生計者は、父母の氏名及び住所を記入すること

別紙 1

学生番号	氏名

4. 申請理由 (世帯状況やその他特に説明を要することを具体的に3行以上記入してください。)

---



---



---

※家計支持者が無職又は無収入の場合、退職等年月、現在の生活費の出所を「別紙5申立書」に記入してください。

5. 世帯構成状況 (下記※1～6を読んでから記入してください)

a. 就学者を除く構成員 (主たる家計支持者に○印、別居者に×印を記入してください)

	続柄	○×	氏名	年齢	職業 ※4	就職年月 ※5	勤務先 (複数ある場合は全て記入してください)
						(西暦) 年 月	
家計支持者	父 ※1					(西暦) 年 月	
	母 ※1					(西暦) 年 月	
		※2				(西暦) 年 月	
(就学者を除く) 家計支持者による 扶養者		※3				(西暦) 年 月	
		※3				(西暦) 年 月	
		※3				(西暦) 年 月	
独立生計者	本人					(西暦) 年 月	
	配偶者					(西暦) 年 月	

b. 就学者 (義務教育を除く就学者がいる場合は【別紙3】在学状況申告書を提出してください(申請者本人は不要))

「a. 就学者を除く構成員」へ記入)	続柄	氏名	年齢	在学学校名	学年	通学区分 ※6	申請時時点で進学予定の場合は ✓チェック
未・非就学者は 就学者	本人			名古屋大学 学部・研究科		自宅 自宅外	
				国立 公立 私立		自宅 自宅外	
				国立 公立 私立		自宅 自宅外	
				国立 公立 私立		自宅 自宅外	
				国立 公立 私立		自宅 自宅外	

※1 死別・生別の場合でも、氏名欄に「」書きで記入し、「6 特別な事情等」に詳細を記入すること  
 ※2 父母以外が家計支持者の場合に記入すること  
 ※3 家計支持者による扶養確認ができる家族を記入すること

※4 無職、専業主婦、年金受給、予備校生など職がない場合でも必ず記入すること  
 ※5 職業や就職年月により別途、別紙4～9のや所得に関する必要書類が異なるため申請要領などをよく確認すること  
 ※6 該当する方を○で囲むこと(独立生計者は原則自宅です)

6. 特別な事情等 (右記該当項目に必ず✓してください)

有 無

母子・父子世帯	<input type="checkbox"/> 母子世帯 ⇒ 父 死亡・生別 ( 年 月 ) <input type="checkbox"/> 父子世帯 ⇒ 母 死亡・生別 ( 年 月 )	・養育費 (年額 千円) ・遺族年金 (年額 千円)
障害者のいる世帯	本人との続柄 障害名・等級	手帳番号 合計人数 人
生活保護世帯	扶助の種類 生活・住宅・教育・医療・介護・生業・その他 ( )	
火災・風水害・盗難等の被害を受けた世帯	被災年月日 被災状況	保険・損害賠償等の補填状況 支出見込金額 (年額) 千円 有・無

※「有」に✓を入れた方で、上記に該当する項目がある場合、該当項目の左枠に✓を付け、必要事項を記入又は○で囲むこと。